

京都嵯峨芸術大学

広報
44

Information

平成25年度 生涯学習講座受講生募集中！

今年で11年目を迎える「生涯学習講座」は、日本画や洋画等のものづくり講座を中心に、各種文化講座、そして子供講座まで幅広い内容で全88講座をご用意しています。
今年度の新講座として、「陶芸(本格的ろくろびきで揃物の器作り)」「初めてのロウ染」「切り絵で風物詩」「豆本づくり」「香の文化史」「無声映画で辿る日本の心」「みんなで楽しむボーカル講座」「源氏物語入門」等を開講いたします。講座の詳細は本学HP(下記参照)をご覧ください。ご希望の方には、パンフレットを無料でお送りいたします。

※受付は先着順で、定員になり次第締切らせていただきますのでご了承ください。
※生涯学習講座(ものづくり講座)は見学することができます。「参加してみたいけど様子がよくわからない」「講座の雰囲気を見てから参加したい!」という方はぜひお問合せください。

講座内容、詳細は<http://www.kyoto-saga.ac.jp>をご覧ください。
HPからもお申込みいただけます。

【パンフレット請求・お問合せ先】
〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地 京都嵯峨芸術大学 文化事業部
TEL.075-864-7898 FAX.075-882-7770 E-mail:bunka@kyoto-saga.ac.jp

本学関係者による展覧会情報

■大沼 憲昭 芸術学部造形学科／日本画
『「観〇光」ART-EXPO「日本の美とところ」展』
会期:4月12日(金)～21日(日)
会場:円覚寺・建長寺・浄智寺(神奈川)

『京宵展』
会期:4月30日(火)～5月2日(木)
会場:京都美術倶楽部(京都)

■日野田 崇 芸術学部造形学科／陶芸
『9 Artist from the Far East』
会期:4月12日(金)～5月12日(日)
会場:MIZUMA GALLERY(シンガポール)

■入佐 美南子 芸術学部造形学科／油画
『関西二科展』
会期:4月30日(火)～5月12日(日)
会場:京都市美術館(京都)

『公募団体ベストセクション美術2013』
会期:5月4日(土・祝)～5月27日(月)
会場:東京都美術館(東京)

■上田 香 芸術学部造形学科／染織
『“感じるにおい”+KAYA』
会期:5月2日(木)～5月14日(火)
会場:ハロー画廊(京都)

2013年度 連続公開講座「京の美意識」スケジュール

四季をおりなす美しい景観に恵まれ、都として約1200年にわたる歴史の時間を刻んできた京都の独特の知恵や美意識について、毎回、各分野の第一線で活躍されておられる講師をお招きして、ご講演いただいています(参加無料)。また、ご希望の方には過去の講演録を販売しています(一冊千円)。

■第78回 4月20日(土) 穴太衆積から学ぶ人生
栗田 純司<株式会社栗田建設 代表取締役会長>

■第79回 5月25日(土) 京の町が育てた
加藤 類子<元京都国立近代美術館 主任研究官> 上村松園

■第80回 6月22日(土) 平安貴族のルールブック
懸野 直樹<野宮神社宮司>

■第81回 7月20日(土) 京友禅を次世代へ
亀田 和明<株式会社亀田富染工場 代表取締役>

■第82回 9月28日(土) 京都はマネキンのルーツ
三宅 五穂<彫刻家 吉忠マネキン株式会社 元代表取締役>

■第83回 10月26日(土) 日本画の色・いろいろ
藤本 築男<彩雲堂 四代目店主>

■第84回 11月16日(土) 日本画筆
家形 一雄<京筆師>

■第85回 12月21日(土) 美の計測
村上 隆<京都国立博物館 学芸部部長>

■第86回 1月25日(土) 縄文人の美意識
近藤 奈央<財団法人京都市埋蔵文化財研究所> ー京都市内出土遺物の観察からー

※いずれの回も14:20～有響館G401教室にて(参加無料)。
お申込み・お問合せは文化事業部まで。TEL.075-864-7898

あらし山びこスケジュール

本学附属図書館の児童書コーナー「あらし山びこ」では、近隣の小学生や児童を対象に、季節に合わせた絵本の読み語りイベントを開催しています。地域のみなさんと京都の文化を学び、ふれあう時を一緒に過ごし、子どもたちの読書の第一歩を応援しています。

日時:第3土曜日(8月、9月、11月、1月は除く) 13:00～
入場料:無料 参加自由
場所:京都嵯峨芸術大学 霖原キャンパス「有響館」1階 附属図書館内

[絵本読み語り]				[えほんとおそぼ]		
回	日程	プログラム	テーマ	回	日程	時間
1	5月18日(土)	30分	おしゃれ	1	4月20日(土)	13:00～13:30
2	7月20日(土)	60分	きらきら	2	6月15日(土)	13:00～13:30
3	12月21日(土)	30分	ぬくぬく	3	10月19日(土)	13:00～13:30
4	3月15日(土)	30分	めばえ	4	2月15日(土)	13:00～13:30

※大学授業や行事等により開催日やテーマを変更する場合があります。

[編集後記] 新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます!新しい友達、新しい先生など環境の変化に最初は戸惑うことも多いかと思いますが、困ったことがあれば、いつでも近くの教員や事務職員(本学管理棟1階)まで相談してくださいね。そして限られた大学生活を存分に楽しんでください。また、今年度からコミックアートクラスが新設されました。どんなクラスとなるか、ぜひご注目ください。



学校法人 大覚寺学園

京都嵯峨芸術大学 大学院・芸術学部・短期大学部

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地 TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <http://www.kyoto-saga.ac.jp>
京都嵯峨芸術大学広報 第44号 2013年4月2日発行 編集:京都嵯峨芸術大学 総務部 総務課 発行:学校法人 大覚寺学園 京都嵯峨芸術大学



CONTRIBUTION

寄稿文 5

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
新年度を迎えるにあたり、本学の理事長、学長からのメッセージをお届けいたします。

新たな出会いを求めて

大覚寺学園 理事長 服部 精村

オープンキャンパスをはじめ入学試験や公開講座など、いくつかの機会を得て何度か大学を訪れた皆さんにとって、爛漫と咲き誇る桜花に彩られた大学の正門が新たな風景に見えたかもしれません。もちろん、受験生としてではなく学生としてその門をくぐるからです。

大学とは、ある面、短いといえる人生のなかで、ひよとすれば人生そのものの大きな転機となる場になるかもしれません。先生との出会い、生涯の友や先輩との出会いなど、学生生活における「出会い」とは、自分と「社会」との「縁」を結ぶことでもあり、大学とはいわばその橋渡しの役割を担っているのかもしれません。

ほとんどの学生は在学中に成人を迎えます。自己の確立とよく言われますが、これは大学のカリキュラムポリシーでもある人間形成と大きく関わっています。豊かな経験に裏打ちされた人生は、悔いのない生涯をおくるためにも不可欠なものであり、時として試練とうつり、すべてはかけがえのない人間関係によつてさらに充実したものとなることでしょう。どうか自分を大切に、そして人をも思いやれる自分になれるよう、そのための意義ある学生生活であってほしいと願うものです。

人生そのものを大河の一滴にたとえろとすれば、その一滴にこめられた100年に満たないそれぞれの人生をどのように生き、どのような自分だけの足跡を残せるか、いや

残していくのか、人間力を伴った「いまを生きる」という力強く確かな自己形成こそが大学で成し得ることと思えてなりませ

ん。芸術を志したみなさんが、その広範な知識を学ぶとともにさらなる見識を深めるために編成されるカリキュラムを最大限に活用し、良識ある人間として芸術家として社会貢献を果たすことを願っています。

新たに学生としての一歩を踏み出すみなさんの前途を祝し、この景勝の地、嵯峨嵐山で心身ともに大きく成長されんことを願ってやみません。



新入生諸君へ

京都嵯峨芸術大学 学長 森本 武

人間が何かを決意し行動をおこすときにも、実は、そのように動き始めた自分のことが全て分かっているというわけではないでしょう。なぜこれが好きなのか、なぜその方向にすすみたいのか、自分でもよく分からないけれど、そうするしかないということがあります。

君は、なぜ芸大にきたのですか。友達に、「おまえ、なんで芸大にいったの？」と聞かれたら、君はどう答えますか。どれくらい君は芸術を学びたいという自分について理解していますか。

芸術に関心があつたから芸大にきた、というストリートなおもいをもつひと以外に、「芸術なんてよく分からないけれど、高校までとは違う自由が欲しかっただけ」というひともしばしば「わたしは、ただただマンガが描きたい。おもいつきり楽しみたい。」というひともあるでしょう。

高校までの生活と比べて大学には自由がある、といわれます。拘束される時間が減るというのは外れてはいないでしょうが、入学早々、よくわからない

名称の科目がぎつしり並ぶ一覽表を手渡されて、「さあ、どの科目を選択するか、君が自分で決めてちょうだい！」とせまられるわけです。自由も楽ではないのです。自分なりの学習目標をどのように定めるか、取得したい資格は何なのか、どの先生のゼミを選択すべきか、卒業後の仕事についてどんなヴィジョンをもつべきなのか、など、自らが決意するのは構想しなければならぬことです。

また、大学の先生とどう付き合えばいいか、ちやうどとした戸惑いがあるかも知れません。大学の先生というひとたちは、概して、自分の専門とする学問や制作、それに関連した社会活動に並外れて没頭している人種なので、そこに向かって疑問を持ち込んでくる学生を大歓迎するものです。授業という形の中で学び、交流する以上に、その外に出で、素朴で、本質的で、一般には問題にされることのないようなとんでもない疑問をぶつけられるのが、一番嬉しい人種なのです。

このあたりが高校までの先生と大学の先生の大きな違いとおもいます。唐突な話ですが、よく「大」「小」「中」「高」「大」「高」の順の方が字面にだけではなく、意味するところが満ち満ちているところにあるとおもいます。テ

数にして「いい芸術」と「悪い芸術」を比べることもできません。この分なりにくい世界に入り込んだ君がやるべきことは、「よく分からない」状態を楽しむこととおもうのです。簡単に分かる世界はつまらないものです。芸術大学のおもしろさは、皮肉にも、「分からない」ことに立ち向かう挑戦のころが満ち満ちているところにあるとおもいます。テ

キトウな答えを安直にかむよりも、上等的な疑問を増やして欲しいのです。それが芸術の「高さ」の探求というものになるとおもいます。

いつか君が持ち込んでくる厄介な疑問を、ぼくは心待ちにしています。

附属博物館 スケジュール

■京都嵯峨芸術大学所蔵品展～退職教員作品展～
期 間:2013年4月1日(月)～28日(日)
開館時間:10時～17時
休 館 日:4月28日を除く日曜日

■広報誌「美のコミュニケーションツール」展
期 間:2013年6月4日(火)～22日(土)
開館時間:10時～17時
休 館 日:6月16日を除く日曜日
概 要:企業広報誌「花椿」を中心とした企画展

■復興記念大博覧会 ポスター展
期 間:2013年7月9日(火)～28日(日)
開館時間:10時～17時
休 館 日:7月28日を除く日曜日

附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」スケジュール

■COMIC ART SENSATION vol.1
期 間:2013年4月8日(月)～28日(日)
開館時間:10時～17時
休 館 日:4月28日を除く日曜日

■COMIC ART SENSATION vol.2
期 間:2013年6月11日(火)～16日(日)
開館時間:10時～17時

■COMIC ART SENSATION vol.3
期 間:2013年7月23日(火)～28日(日)
開館時間:10時～17時
参加アーティスト(予定):斎賀時人、唯部りえ、猫鍋、
たま、みらくるる、mogu mogu

■映画『燃える仏像人間』公開記念 宇治茶 作品展
期 間:2013年5月21日(火)～6月1日(土)
開館時間:10時～17時
休 館 日:日曜日
概 要:卒業生「宇治茶」脚本・監督による
『燃える仏像人間』撮影時の原画等を展示

■北田哲也展
期 間:2013年6月18日(火)～30日(日)
開館時間:10時～17時
休 館 日:未定

大学関連行事予定

Apr.2013 - Jul.2013

4月 1日(月)～6日(土)・・・■新入学生生活ガイダンス
■新入生歓迎会(学友会主催)
■新入生オリエンテーション
■奨学金説明会(奨学金希望者)
■履修登録ガイダンス、履修登録

4月 2日(火)・・・■入学式
4月 5日(金)・・・■定期健康診断
■新入生大覚寺見学会

4月 8日(月)・・・■前期授業開始
4月20日(土)・・・■京の美意識「六太衆積から学ぶ人生」
■あらし山びこ「えほんとおそぼ」

4月28日(日)・・・■オープンキャンパス
5月18日(土)・・・■絵本読み語り「あらし山びこ(テーマ:おしゃれ)」
5月25日(土)・・・■京の美意識「京の町が育てた上村松園」
6月15日(土)・・・■あらし山びこ「えほんとおそぼ」
6月16日(日)・・・■オープンキャンパス
6月22日(土)・・・■京の美意識「平安貴族のルールブック」
7月20日(土)・・・■京の美意識「京友禅を次世代へ」
■絵本読み語り「あらし山びこ(テーマ:きらきら)」

7月27日(土)・・・■オープンキャンパス
7月28日(日)・・・■オープンキャンパス

附属機関

博物館・
ギャラリー
企画報告

附属博物館では2013年1月16日(水)～18日(金)まで「平成24年度大学院修了作品展」(1月22日(火)～27日(日)まで「絵本と原画の作品展」、2月18日(月)～24日(日)まで「第10回SAGA ART JAM」では、現在在学中の社会人入学生とOB・OGの作品が展示されました。数々の力作が展



2月10日(日)、良縁の神で知られる野宮神社に、観光デザイン学科坂上ゼミ学生作品の恋愛成就を祈願するヒノキ製の大絵馬(縦1.2m、横1.3m)が奉納されました。このプロジェクトは、観光デザイン学科坂上ゼミと嵯峨嵐山地域の連携事業の一環で、奉納された大絵馬は観光デザイン学科3回生の平良岳之さんがデザイン制作したものです。この絵馬は同神社の紋章である三つ葉葵をモチーフに、和紙と野宮竹で枠組し全てを手書きで

着色した力作で訪れる人の目を惹きつけていました。また、同じデザインの恋愛成就絵馬(10分の1サイズ)も限定100個(五百円)で販売されました。(総務課)

附属機関

博物館・
ギャラリー
企画報告

2月10日(日)、良縁の神で知られる野宮神社に、観光デザイン学科坂上ゼミ学生作品の恋愛成就を祈願するヒノキ製の大絵馬(縦1.2m、横1.3m)が奉納されました。このプロジェクトは、観光デザイン学科坂上ゼミと嵯峨嵐山地域の連携事業の一環で、奉納された大絵馬は観光デザイン学科3回生の平良岳之さんがデザイン制作したものです。この絵馬は同神社の紋章である三つ葉葵をモチーフに、和紙と野宮竹で枠組し全てを手書きで



2月10日(日)、良縁の神で知られる野宮神社に、観光デザイン学科坂上ゼミ学生作品の恋愛成就を祈願するヒノキ製の大絵馬(縦1.2m、横1.3m)が奉納されました。このプロジェクトは、観光デザイン学科坂上ゼミと嵯峨嵐山地域の連携事業の一環で、奉納された大絵馬は観光デザイン学科3回生の平良岳之さんがデザイン制作したものです。この絵馬は同神社の紋章である三つ葉葵をモチーフに、和紙と野宮竹で枠組し全てを手書きで

京都
プロジェクト
成果発表

本学芸術学部 観光デザイン学科「京都プロジェクト」の成果発表を目的としたシンポジウム「京都をみつめる京都をつくる」が2月9日(土)に本部キャンパスAVホールで開催されました。

2011年4月より始まった授業で、嵯峨の地を中心として京都の「自然」「歴史」「暮らし」に触れ、親しみながら「知る」と、フィールドワークから様々な情報を取り出し、整理して一定の方向にまとめる能力を身につける

ことを目的とした新しい試みで取り組んでいます。シンポジウムでは、基調講演の講師として坂口博翁氏(本学前理事長)をお招きし、「古代ローマに漂う嵯峨野」をテーマに、大覚寺や嵯峨の歴史についてご講演いただいた後、学生7名

による京都プロジェクトの研究成果発表が行われるなど有意義な議論が交わされました。(総務課)

地域連携

西陣千本
商店街
『千本太郎』の
P R映像
が完成

番組出演時の様子

芸術学部 観光デザイン学科桑田ゼミの学生が昨年に考案し、西陣千本商店街の公式キャラクターとなった『千本太郎』(せんぼんたろう)のPR映像「ぼんぼん物語」完成披露イベントが1月19日(土)・20日(日)に同商店街で開催されました。

当日は、PR映像に関するクイズやガラガラ抽選会など、地域を盛り上げるために様々なイベントが行われました。愛嬌あふれる「千本太郎」の着ぐるみと記念撮影をする場面も多くみられ、訪れた人々を楽しませていました。

また2月20日(水)にはKBS京都の「ぼんの生活情報部」に桑田政美教授と学生らが番組生出演をして「千本太郎」の魅力を伝えるPR活動を行いました。(総務課)

京都
プロジェクト
成果発表

2月26日(火)・27日(水)の2日間、芸術学部日本画研究室で、膠(にかわ)の製造を体験するプロジェクトが研究館1階の染織実習室で実施されました。日本画制作時に岩絵具などを付着させる溶剤として

使用する顔料(膠(にかわ))は、動物性蛋白質でできており、その製造工程は大変な時間と労力を要するものです。近年では生産自体が減少しており、この背景を受けて膠製作が企画されました。当日は日

講座受講生参加のもと、素材の煮出し、型取り、天日干しまでの作業を行いました。時間をかけて作業し、材料から顔料になるまでを観察し、その製造工程の検証を行うことで、より深い日本画技法の追求を目指しました。(総務課)

教員・在学生の活躍

「燃える
仏像人間」が
ゆうばり国際
フアンタスティック
映画祭出品
作品に選出

(C)燃える仏像人間製作委員会

観光デザイン学科卒業生(2009年卒)の宇治茶(本名・奥田哲史)さんの監督作品「燃える仏像人間」が、北海道夕張市で2月21日(木)～2月25日(月)まで開催された『ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2013』のフォーキャスト部門の正式出品作品にみごと選ばれました。本作品は奥田哲史さんのデビュー作で、劇メーシヨンの「切り絵を背景の上で動かし、特殊加工する技法」というアニメの原点的な手法で制作されており、圧倒的な画力とその世界観が、内外から高く

評価され、今回の出品に至りました。また、本学非常勤教員の安齋レオ氏も本作の原作・プロデューサー担当として参加しています。本作品は5月より全国公開され、5月23日(木)には、本学を会場にゲストとして桜稲垣早希さん(本作品の主題歌を担当)を迎える完成披露試写会も予定しております。(総務課)